

科目名 教育学 時間割表記名 教育学		配当時期 1 年次前期 単位数 1 単位 時間数 30 時間(15 回)	講義担当者 金戸憲子
事前学習内容 各回の学習内容に目を通し、前回の授業で指定したテキストの該当箇所について読んでくること。			
授業目標 1. 人間形成における教育の意義や役割、その内容と方法、制度と課題について理解できる。 2. 教育の目的や方法を理解し、看護の場での教育に活かすための基礎を理解できる。			
DPとの関連 DP1. 看護の対象である人間を身体的・精神的・社会的・霊的に統合された生活者として理解できる。 DP3. 一人ひとりの個性(多様な価値観)や人権を尊重し、倫理観に基づいて看護を実践できる。 DP5. 自己を理解し、他者を尊重したうえで、人間関係を構築することができる。			
授業の流れ			
回	学習内容	方法	備考
1	はじめに、講義の概要、教育とは	講義	テキスト①②
2	教育の対象	講義	テキスト①②
3	子どもを取り巻く社会の変容	講義	テキスト①②
4	学校の役割と機能	講義	テキスト①②
5	教育の制度と内容	講義	テキスト①②
6	学ぶ・教えるということ	講義	テキスト①②
7	他者とのかかわりを導く(教授・訓育)	講義	テキスト①②
8	教育を受けて成長する(養護・発達)	講義	テキスト①②
9	教育をデザインする、ICT の活用	講義	テキスト①②
10	教育の場の変動	講義	テキスト①②
11	教育をめぐる課題(1) (キャリア教育・ジェンダー教育)	講義	テキスト①②
12	教育をめぐる課題(2) (子育て支援、児童虐待、子育ての孤立、他)	講義	テキスト①②
13	教育をめぐる課題(3) (特別支援教育、インクルーシブ教育)	講義	テキスト①②
14	生涯学習をめぐる課題	講義	テキスト①②
15	全体のまとめ(教育に求められるもの) 筆記試験(45分)	講義 筆記試験	テキスト①②
受講上の注意: 教育学とは、人のあり方を追求する学問です。看護を志す学生のみさんの積極的な授業参加を期待しています。			評価方法 筆記試験
使用するテキスト: ①伊藤良高・伊藤美佳子著、新版子どもの幸せと親の幸せ, 晃洋書房 : ②伊藤良高著, 2023年版ポケット教育小六法, 晃洋書房			